

①少子化に歯止めをかけること、
これからの寄居町を考えたとき、私が政策の柱と考えるのは、
かせてまいります。
し、その土壌をしっかりと町に根付
たな挑戦を応援できる町」を目指
ことが必要です。官民間わず「新
こすような新たな挑戦者が現れる
社会面にしろ、イノベーションを起
そのためには、産業面にしろ、

これからの寄居町に必要なことは？
少子化に伴う人口減少、働き
手、社会の担い手不足、高齢化に
伴う福祉制度の充実の必要性な
ど、これまでの日本の歩みと違う、
これまでの延長線上にない局面に
対応するためには、前例踏襲だけ
では立ちゆかなくなるのは明らか
です。

2 出でよ、挑戦者

私が目指す寄居町の将来像は一
言で言うなら「誇りある美しい町、
寄居」を皆様と共に作りたくたい
ということです。

②町民の皆様の家計を豊かにする
こと、③教育の充実を図ること、
④健康長寿の増進を図ることの4
点です。

個々に独立した分野のように捉
えられるかもしれませんが、いずれ
も密接に関連した分野であり、こ
れらを高めてゆくことが、ひいては
町の発展、町民の皆様の暮らしや
すさ、満足度向上につながるもの
と考えています。
目標達成のために組織を挙げて
取り組んでまいります。

3 新時代の主役とは

町民の皆さんに呼び掛けたいことは？
私が担当をいたします任期4
年間はもちろん、今後10年、20



多くの町民、職員に
迎えられ初登庁

町長のチョットとひと言

「伝える」から「伝わる」へ

議員時代から「聴く力」「伝える力」の重要性は痛感して
おります。各課(局・室)広報担当職員を中心に、職員一丸
となって「伝える」から「伝わる」広報にグレードアップ
してまいります。



町公式ホームページとSNSで随時情報発信中！



寄居新時代へ

『誇りある美しい町、寄居』を皆様と共に！

PROFILE

峯岸克明／みねぎしかつあき

昭和41年4月14日寄居町生まれ。56
歳。寄居小、寄居中、熊谷高校、日本
大学法学部卒。平成23年に寄居町議
議員に初当選、令和元年5月には寄居
町議会議員に就任。趣味は家族旅行、読
書など。家族構成は妻と1男1女。

1 まずは「対話」

町政運営に対する基本姿勢は？
私は平成23年5月より本年
6月まで寄居町議会議員を11
年間務めさせていただきまし
た。その間、現職議員の皆様は
もちろん、多くの歴代議員の
方々と切磋琢磨し、またご指導
をいただいております。

この間学んだことは、町民の
皆様と対話することの大切さ、
議員間討議の大切さ、中長期ス
パンで政策サイクルを回してゆ
くことの大切さです。

キーワードは「対話」であ
り、今後の政策遂行に当たっ
て重要なことは「いかに町民
の皆様の中に響く言葉を持っ
ているか」ということです。そ
のためには、美辞麗句ではな
く、しっかりとしたデータ、エ
ビデンス(根拠・裏付け)に基
づいた政策であるということが
求められます。

議員時代とは立場は変わ
りますが、寄居町にける情熱
は不変であり、しっかりとし
た裏付けと目標をもった政策

要であるということですが。
「誇りある美しい町、寄居」はそ
うした皆様の思いの上に成り立つも
のと考えております。

町民の皆様、議員各位、役場職
員、そして寄居町と関連を持ってい
ただいて多くの方々と共に、明
るく前向きに、そして全力でふるさ
と寄居発展のために力を尽くしてま
ります。
どうぞよろしく願います。